

## 【お知らせ】2022年度GBRC建築技術セミナーの開催について

性能評定課 避難防災グループ(避難・防災部門)が例年開催しておりますGBRC防災計画セミナーですが、今年度は「構造部門」、「材料部門」および「建築確認部門」と共同開催することが決定しました。名称も「GBRC建築技術セミナー」へ変更し、なおかつセミナー時間や会場規模も大幅に拡張しました。

詳細が決まり次第、当法人のHPやメルマガ、SNS等で改めてご案内させていただきますが、現時点でのセミナー概要を下記に記載しておりますので、是非今から当セミナーをご予定していただけますと幸いです。

会場：大阪市中央公会堂

写真出典：Wikipedia(<https://onl.sc/1Ms5NN3>)



参加費は無料だよ！

### 開催概要

日時 2023年02月22日(水) 13:00～17:30

会場 大阪市中央公会堂 (全館貸切り・見学自由)

開催方法 現地対面形式

### 各部門別の講演内容(予定)

#### 避難・防災部門

- ◎ 避難安全検証法(ルートB1,ルートB2)の解説
- ◎ 高齢者施設等におけるバリアフリー避難計画

#### 構造部門

- ◎ 既存杭のリユース、木質構造の高層化
- ◎ 業務に関わる最新情報

#### 材料部門

- ◎ JASS5改定内容の解説ほか

#### 建築確認部門

- ◎ 省エネ改正法の概要解説ほか

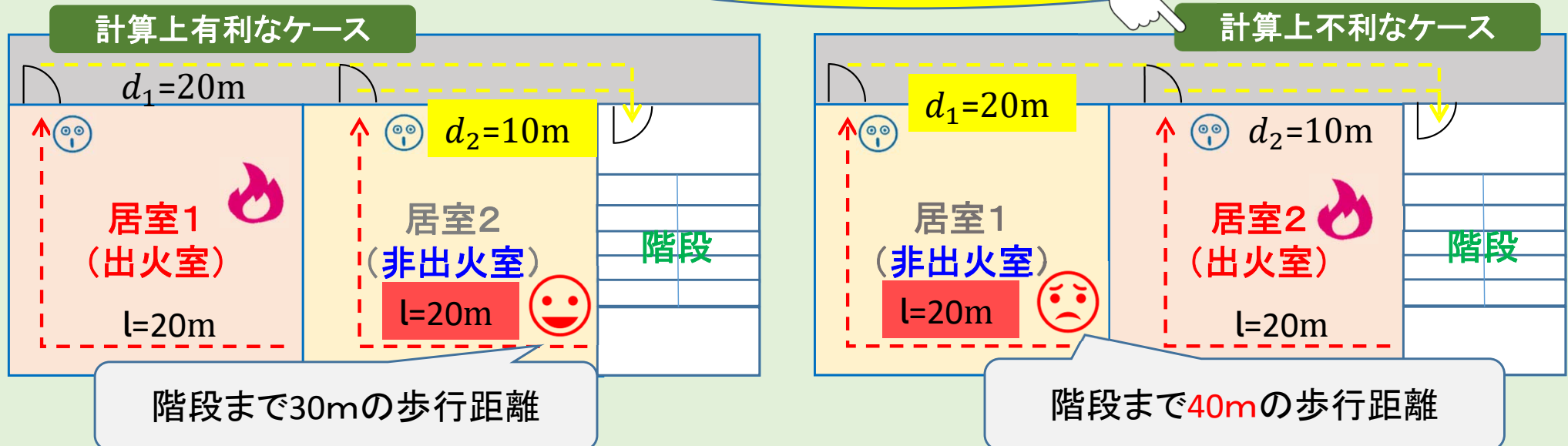


## 【避難計算解説 vol.11】廊下避難時間について

避難計算解説シリーズの第11回目となります。今回は廊下避難時間の「**出火室の想定**」についてご紹介していきます。廊下避難時間は、「廊下に最初の避難者が入ってから最後の避難者が階段室あるいは付室に逃げ込むまでの時間」であり、始めに「**出火室の想定**」をする必要があります。**出火室**はその階の避難が**最も不利なケース**となるような居室を想定し、一般的には「避難計算上最も不利となる室」を出火点とし残りの全ての居室を「**非出火室**」と設定して計算を行います。下図では、「避難計算上最も不利となる室」を出火点と想定するときの計算例について解説します。

避難計算上最も不利となる室を出火点に設定

不利なケースを計算に採用



一般的に**非出火室**の最後の避難者が階段室に逃げ込むまでの時間(歩行距離)が長いほど不利なケースであるといえます。そのため、右図のように**非出火室**がより遠くの位置となるよう**出火室**を最も階段に近い室と想定する時が、避難計算上は最も不利なケースとなる場合が多いです。

## 【ご紹介】建築物防災週間について

国土交通省、内閣府より

「建築物に関連する防災知識の普及や防災関係法令の周知」を目的とした建築物防災週間の実施が推進されています。今一度建築物の防火対策等について見直してみたいはいかがでしょうか。詳細は下記URLよりご確認ください。

実施期間 令和4年8月30日～9月5日

概要(内閣府) <https://onl.sc/dWuJqVj>

ポスター・パンフレット((一財)日本建築防災協会): <https://onl.sc/5J1CvhG>



## 【ご紹介】委員会スケジュールについて

今後の委員会日程は下記のとおりです。HPにも掲載しています。

HP(委員会日程)

		9月	10月	11月	12月
防災計画 評定委員会	小規模共同 住宅委員会	1	5	9	7
	本委員会	22	27	24	22

		9月	10月	11月	12月
避難・耐火性能評価 委員会		30	28	28	23

(※2022/8/30現在)

## 【お知らせ】防災受付資料部数について

2022年7月より防災評定委員会の受付時提出資料部数がさらに削減でき5部から4部に変更となったため、今後は紙資料4部 + 電子データのご送付をお願いします。引き続きペーパーレス化を推進してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

防災受付時資料(委員会2週間前AM)

2022年7月～



発行者:一般財団法人 日本建築総合試験所建築確認評定センター  
性能評定課 避難・防災G  
TEL: 080-8303-3873(中野)、080-8303-3872(長野)  
080-8303-3874(前山)  
E-mail: seinou4@gbrc.or.jp

### 【編集後記】

まだまだ蒸し暑く寝苦しい日が続きますが皆様はいかがお過ごしでしょうか。私は身体が少しバテ気味となってまして最近では食事もツルっといける冷たいものばかりを好んで食べてしまっています。それが高じてこの前、人生で初めて一束300円超のそうめんを購入してしまいましたが、やはり高級品なだけあって通常品とはこんなにも違うものかと夏バテと闘いながらも一人で感動しておりました(特にのど越しが全くの別モノです)。

さて本号では他部門と合同で開催することとなったGBRC建築技術セミナーについて紹介させていただきました。特にセミナー会場として「中央公会堂」の貸し切りという思い切った計画とさせていただきましたので、この機会を利用して中央公会堂の中を見学してみたい!という方も含めて奮ってのご参加をお待ちしております。

記:長野

